

全日制 県立桶川高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 第1次選抜では調査書の記録を重視し選抜する。
(2) 第2次選抜では学力検査を重視し選抜する。
(3) 調査書の「特別活動等の記録」、「その他の項目」、特に部活動に積極的に取り組み、実績・成果をあげた者を評価する。

選抜資料

- 学力検査の扱い [500点]

		1年	2年	3年		
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1 : 1 : 3)	(225点)		
	特別活動等の記録の得点		(45点)		
	その他の項目の得点		(25点)		[295点]

- その他の資料 なし

一般募集

●第1次選抜（60%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合計
	500点	680点	実施しない	1180点

●第2次選抜（38%を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合計
	500点	221点	実施しない	721点

●第3次選抜（2%を入学許可候補者とする）

第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の「特別活動の記録の得点」、「その他の項目の得点」で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（45点）】

- 学級活動・生徒会活動・学校行事

以下の区分により得点を加算する。

- ・生徒会長
- ・副会長、クラス代表委員長
- ・生徒会本部役員、専門委員会委員長、実行委員長
- ・各種委員または顕著な校内活動

○部活動

以下の区分により得点を加算する。

運動部 全国大会出場、関東大会出場、県選抜選手権等

県大会出場、ブロック・支部大会出場、都市大会入賞、地域選抜選手権等

部長、副部長

部活横断的に選出された学校代表としての駅伝選手

文化部 全国大会出場、関東大会出場

県大会出場、市内大会・地区大会入賞等

部長、副部長

その他 調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの

注1 記載された実績のうち、最も高いものを評価し、得点を加算する。

注2 活動実績を評価し、実績に応じて得点を与える。

なお、主催団体、予選の有無、大会規模、レギュラー等を考慮する。

【その他の項目の得点（25点）】

- 総合的な学習の記録

特に優れている場合は得点を与える。

- 資格取得等

以下の資格を取得している場合に得点を与える。

英検 3 級以上、数検 3 級以上、漢検 3 級以上 など

柔剣道・囲碁将棋の有段者

○奉仕活動等

継続的な奉仕活動等で優れた実績がある場合は得点を与える。

第 2 志望	なし
その他	なし

全日制 県立桶川高等学校（普通科）